

2015-A			
国際機関名 (英語略称)		世界気象機関(WMO)	
英文名称		World Meteorological Organization	
種 別		国連(事務局) 国連(基金・計画) 国連専門機関 その他	
【所管官庁担当局課・室名】気象庁総務部企画課国際室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本部所在地: スイス・ジュネーブ 活動目的等の概要: 世界気象機関(WMO)は、世界の気象業務の調和的発展を目的として、1950年に世界気象機関条約に基づいて設立された国際機関で、翌1951年に国連の専門機関の一つとなった。我が国は1953年に加盟し、2015年1月現在、185か国と6領域が構成員となっている。			
【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千スイスフラン)			出典:【注1】
当該年度の総収入額: 79,640			
当該年度の総支出額: 101,549			
次年度への繰越額: (21,909)			
会計検査機関名: Swiss Federal Audit Office		(現在の構成員の出身国:)	
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			
	国 名	金額(千単位・通貨)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			出典:【注2】
	国 名	金額(千スイスフラン)	拠出率(%) (注)
1位	米国	14,146	22
2位	日本	6,969	11
3位	ドイツ	4,594	7
4位	フランス	3,595	6
5位	英国	3,328	5
【当該国際機関で働く邦人職員】(2015年4月1日現在)			
邦人職員数	4人	当該機関全体の職員数	154人
うち幹部以上	うち 0人	及び邦人職員が占める率	3%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。 【注1】 当該機関の報告書(EC-68/INF. 18.1(1))による。 【注2】 当該機関の報告書(Annex to Resolution 75 (Cg-17))による。			